

“2017”中期成長戦略の進捗について

2017, Nov 2nd

ヒロセ電機株式会社

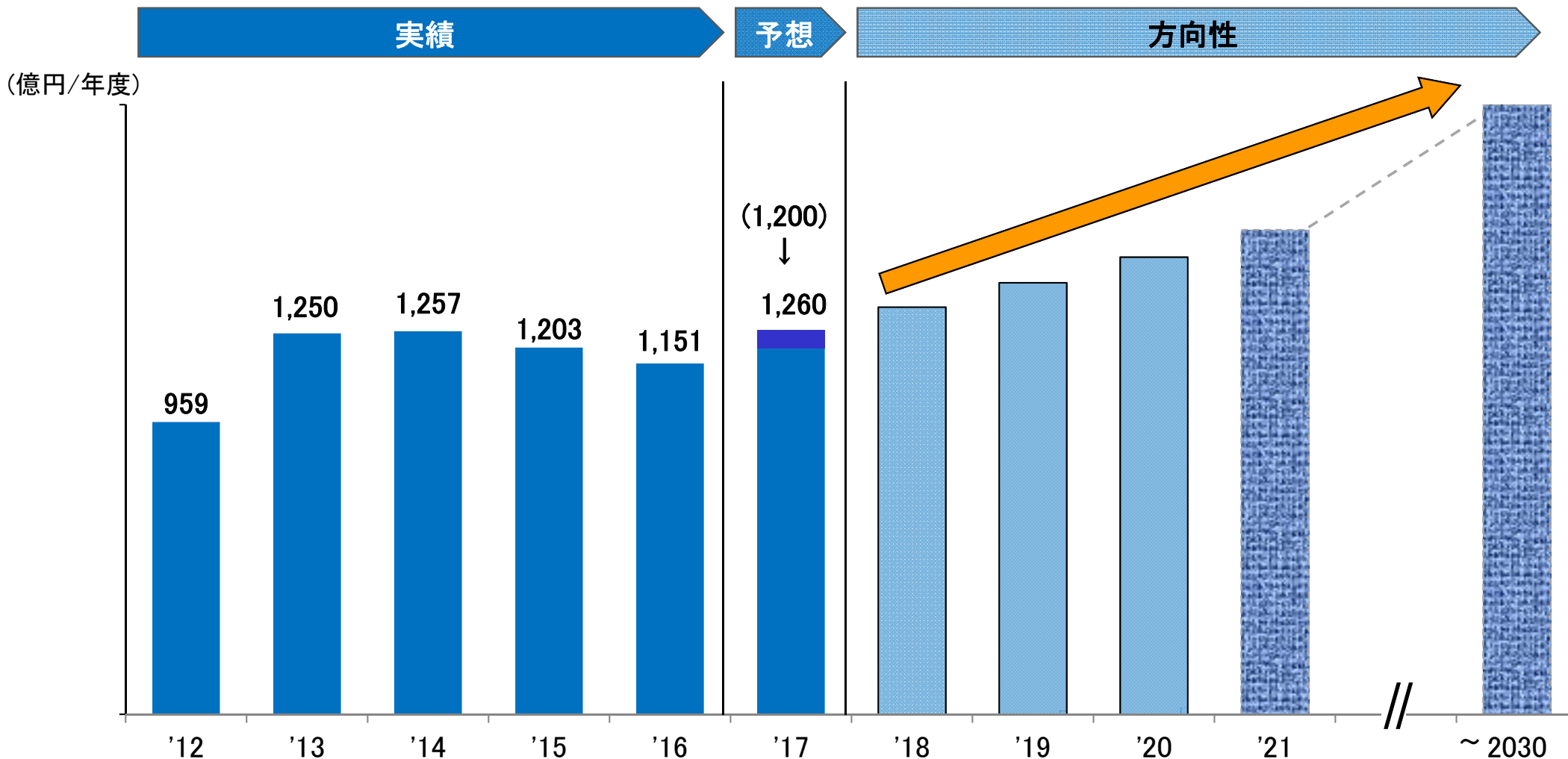
社長 石井 和徳

注意事項

本資料には、ヒロセ電機の現時点における予測に基づく記述が含まれています。

これら将来に関する記述は、既知または未知のリスク及び不確実性その他の要因が内在しており、当社における実際の業績と異なる恐れがあります。ご承知おき下さい。

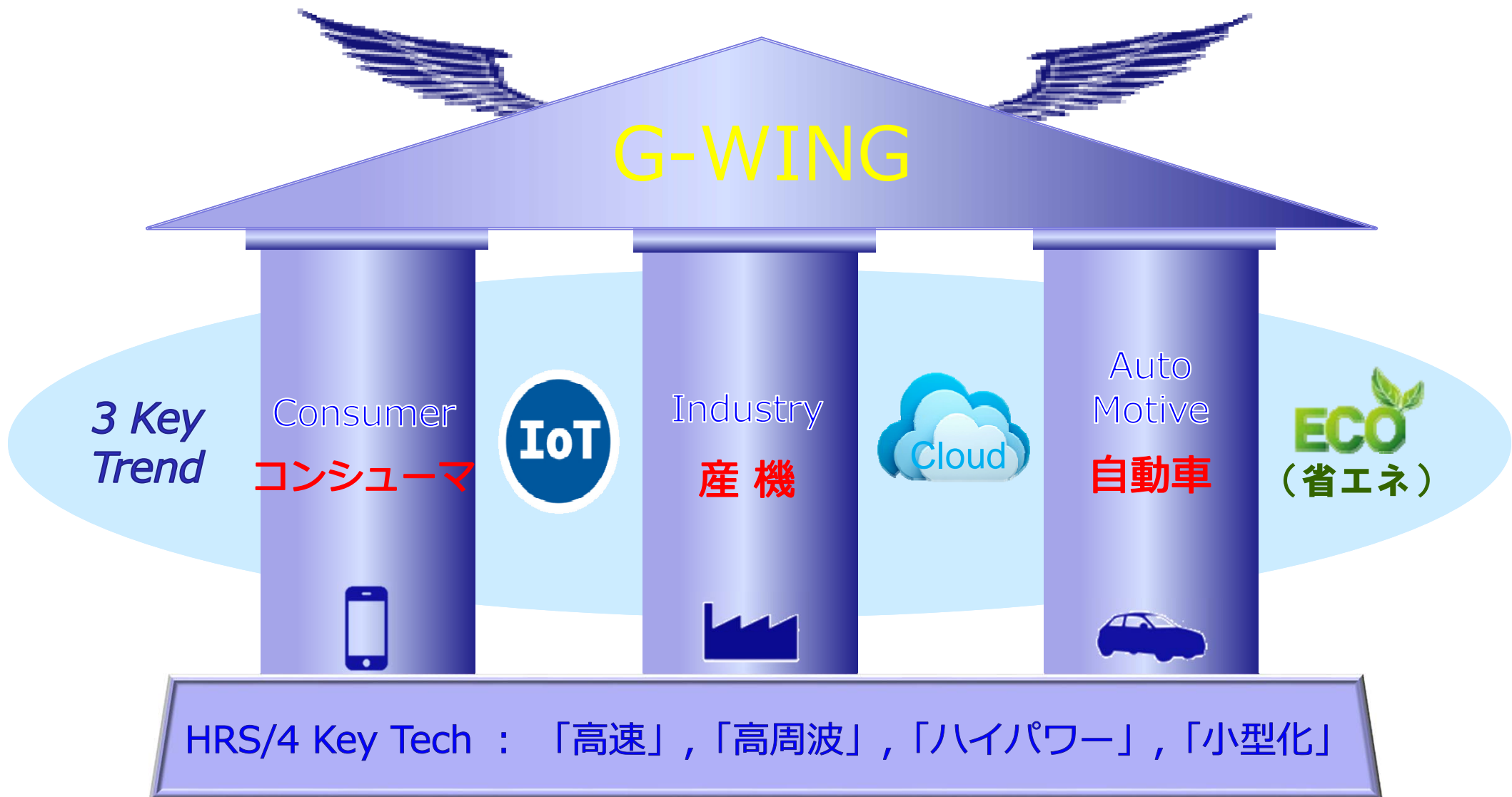
高収益経営を維持し中長期的に売上成長



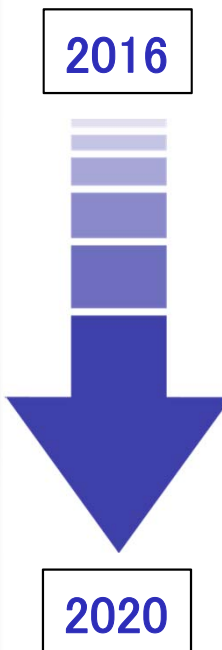
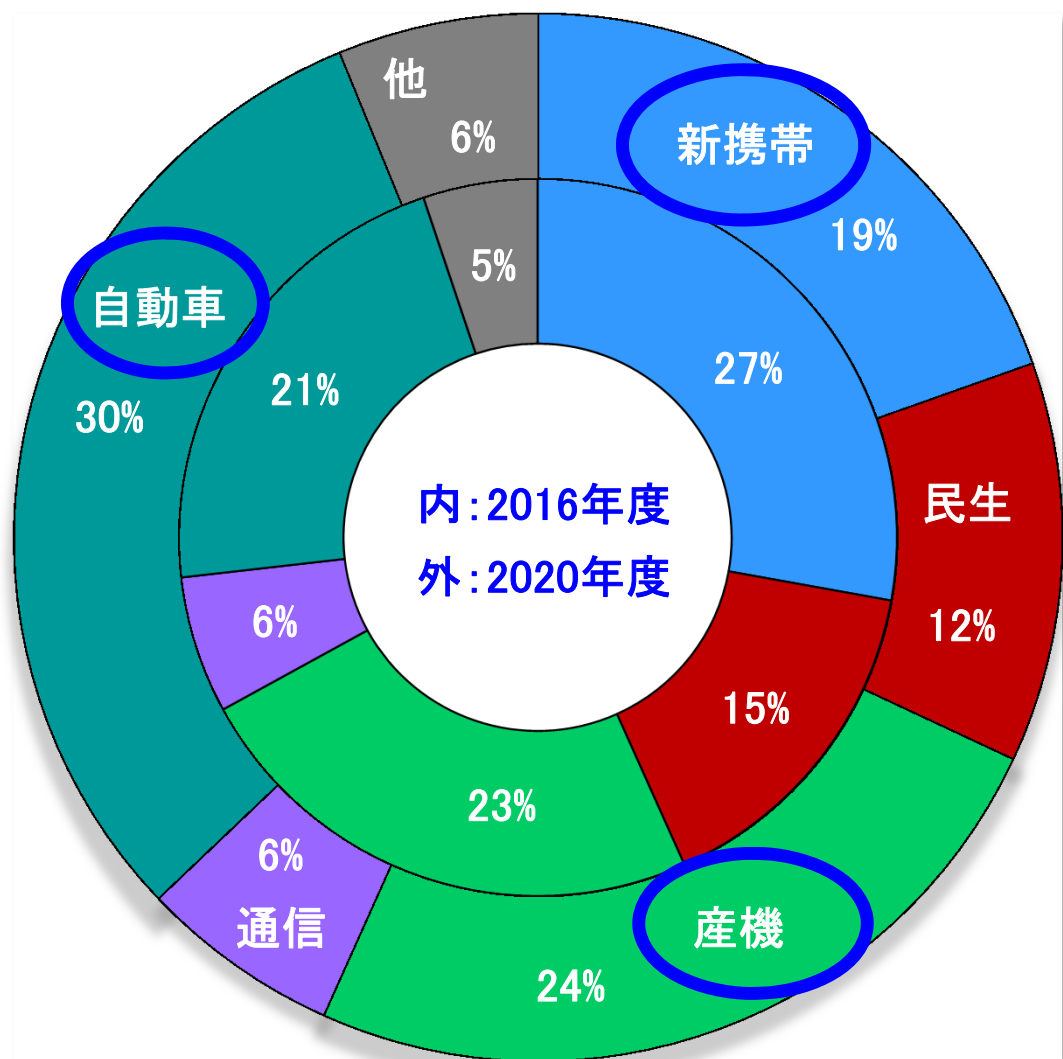
2016年度マイナス成長をボトムに価値ある継続成長へ

〈プラス〉 >>> 中期から更に中長期スパンでの計画構築を目指す！

中期計画 Rev-Ⅱ



力強い3本柱を形成し、中計G-WINGを達成する



➤ スマートフォンの確実な成長と新携帯情報端末の拡充

➤ <1>「新携帯・コンシューマ」
 <2>「産機」
 <3>「自動車」
 ⇒ 3本柱での成長計画

--- ➔ 中期マネジメントの加速で継続成長

〈〈〈創業80周年：2017（H29）年〉〉〉

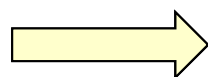
➤ 『G-WING』達成へパワーUPを図る

- 〈1〉モノづくり力の探究
- 〈2〉技術開発力の強化
- 〈3〉Global対応力の加速

➤ 『80⇒100周年』に向けて、「HRSの来たる飛躍」を実行・加速させる1年とする



製造機能強化



魅力的なモノづくり力

5つの強化ポイント

① 中長期戦略

③ 生産技術力強化

④ 購買機能強化

② 人材育成

⑤ 現場改善、品質・コストの追求

モノづくりで勝負する時代。 ➡ 力がなければ淘汰される。

TOPIX:【一関〈新〉試験センター】

【東北ヒロセ(宮古工場):精密金型棟】

試験センター 完成イメージ



10月中旬現在

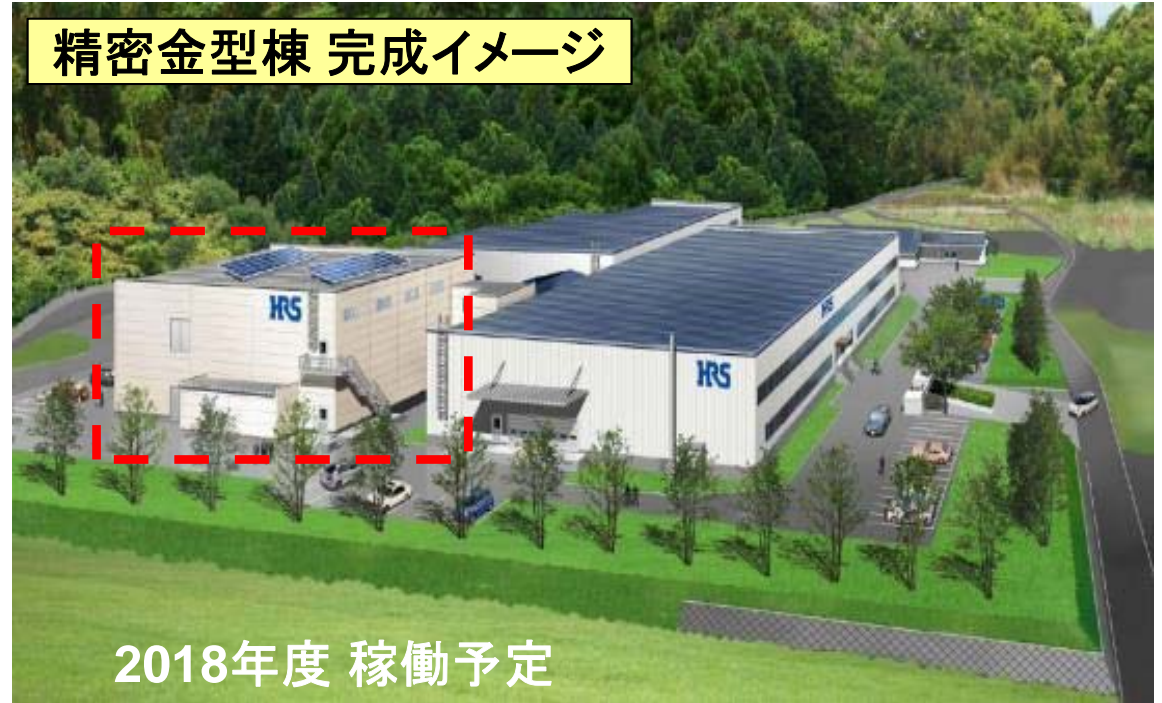


予定通り'17年度内に稼働

現行の試験キャパを倍増

自動車向け製品中心に試験設備拡充
試験エリア面積は将来拡張も可能

精密金型棟 完成イメージ



2018年度 稼働予定

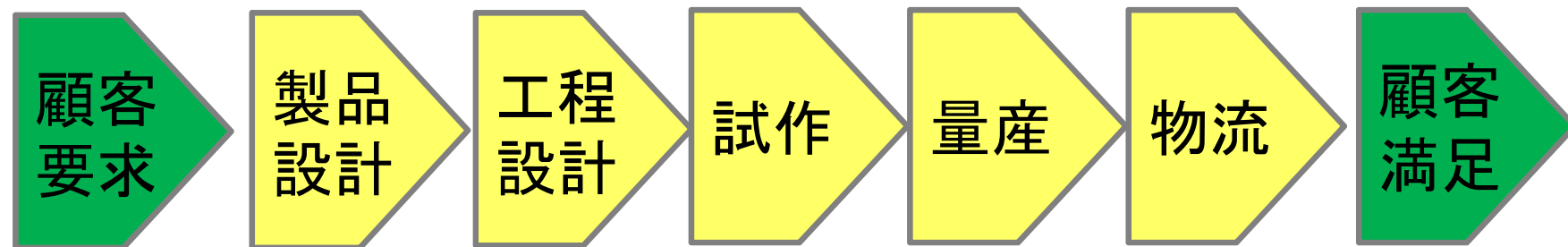
金型精度「ミクロン」から「ナノ」へ
—精密加工・精密測定—

精密加工・測定を実現し
金型リードタイム短縮
金型製作キャパ拡大

品質保証機能強化 [品質保証部]⇒[品質保証本部]

品質に対する基本方針

- [1] 品質第一主義を貫き、お客様満足度の向上に努める。
- [2] 市場要求を先取りした品質の新製品開発を実行する。
- [3] たゆまぬ品質改善で業界のリーダーシップを目指す。



品質保証はお客様から要求される品質が維持できるものづくり全体の品質システム設計

つながること、想いはカタチになる。

ヒロセ電機は2017年に80周年の節目を迎えました。
より豊かな社会を実現するため、様々な人の想いに共鳴し、
人とひと、知識と知恵をつなぐことで、
これからも世の中に新しい価値のカタチを提供してまいります。
100周年に向けてスタートしたヒロセ電機は、
皆さまと共に歩み続けます。

